

第 5 号

こんにちは 青葉のまちセンです



編集・発行 青葉まちづくりセンター
青葉町 3 丁目 (青葉会館内)
8 9 2 - 8 1 7 7 ・ FAX 8 9 2 - 6 6 1 3

まちづくりセンター発の情報紙です。知りたいこと、知らせたいことはありませんか? ご意見・ご感想・投稿大歓迎。よろしくお願いします。

環境部会案を了承

9 月 29 日 (木)、青葉会館で青葉地区まちづくり会議の第 5 回全体会議が開かれ、42 団体から 50 名が出席しました。

前半は、今年の検討テーマである環境問題についての学習会。今回は、北大・北方生物圏フィールド科学センター植物園 (北大植物園) 助教授の富士田裕子さんをお迎えし、北海道の植生の特色や自然保護の大切さ、難しさなどをお話しいただきました。続いて、環境部会の伊藤 安明座長から部会案の発表があり、意見交換の後、了承されました。

部会案の要旨は、右欄の通りです。



環境部会案の発表

【環境部会で考えたこと】

1 青葉地区の現状

緑が豊かに見えるが、それは年々失われつつあり、放置できない。公園・緑地はたくさんあるが、管理・活用が上手にされていない。街並みは整備されているが、環境への配慮で気になる点もある。

2 青葉地区でできること

青葉地区の財産である公園を切り口に、環境問題への関心を高める。

3 必要なこと

1 人でも多くの人に、公園のことを知ってもらう。

1 人でも多くの人に、公園へ来てもらう。

1 人でも多くの人に、公園とかかわってもらう (管理に携わってもらう)。

4 それを実現するための取り組み

青葉公園サポーターズ

青葉地区の 1 人 1 人が、公園・緑地の上手な管理・活用を図る支援者 (サポーター) となる。

5 まず最初にする事

青葉中央公園ジャック (裏面参照)

青葉中央公園を「ジャック」!

環境部会で考えた具体的な取り組みの第一弾は、青葉中央公園を舞台とした3つの事業。これらで、公園を事実上乗っ取って(ハイジャックして)しまおう、というものです。

ステージを活用したイベント

グラウンド南側にあるステージを使い、コンサートや演劇、パフォーマンスなどを楽します。何をするかは、あなた次第。今後、施設の状況を踏まえながら、地域の希望を探ります。



ラジオ体操ではステージも活躍

花壇コンクール

公園内の花壇を、区画ごとに地域の団体へ貸し出します。きれいな花壇には表彰も。ガーデニングを楽しむ場所がない、とお嘆きのあなた。仲間を募って参加してみませんか。

焼肉特区

公園内では、火気の使用が禁止されていますが、日時・場所等限定で解禁し、焼肉を楽しめるようにします。実現の可否は、ゴミの問題など、利用者のマナーにかかっています。

環境部会では、このほかにも、樹木への名称(樹種)表示、公園内で集めたゴミの一時保管場所確保なども検討。今後、

区役所土木センターなど関係機関とも協議しながら、具体化を進めます。実施に当たっては、実行委員の公募なども考えていますので、興味のある方は、ぜひまちセンへお電話を!

あいにくの雨で「自然観察講座」

「自然とふれあおう! ~ 青葉中央公園で~」が予定されていた10月8日(土)は、あいにくの雨。当初は「雨天中止」でしたが、70名からの申し込みを生かそうと、会場を屋内に変更。環境教育リーダーの皆さんのご好意もあり、「自然観察講座」開催となりました。

急ごしらえながら、リーダーの皆さんが披露したそれぞれの持ちネタは、聞きごたえ十分。バラエティに富んだ内容に、参加者は最後まで熱心に聞き入っていました。



童心に返って「絵本の時間」も

【所長のひとり言】

国勢調査では、大勢の皆さんにご協力いただきました。大変ありがとうございました。「居るのかどうか分からない」「最後の1軒が...」。そんな悩みの声がまちセンにも多数寄せられました。こじつけるわけではありませんが、今回の調査が隣近所への関心を高めるきっかけになれば幸いです。(部)